

## 姉妹都市 土佐町親善交流事業

2月13日から16日まで3泊4日の日程で、姉妹都市高知県土佐町から、交流使節団（団長石原小学校長の重森正秀さんと小学生8人）が本市を訪問しました。

歓迎式で小山田市長は「雪国の体験や雪遊びを楽しんでください」とあいさつしました。

「サラサラの雪でスキーをしたい」と話していた子どもたちは、北国ならではの体験に胸を弾ませていました。

団員は、ホームステイしながら、十和田湖冬物語2009見学、十和田湖温泉スキー場でスキーをしたり、匠工房で南部裂織を楽しんだり、現代美術館を観覧したりして、十和田市でしか味わえない思い出をたくさん作りました。



## 十和田湖公民館まつり

2月22日に十和田湖公民館で、第40回十和田湖公民館まつりが開催されました。

普段公民館を使用している団体や町内会、市民など34団体の舞台発表とパッチワークや書道などの作品展示が行われました。会場には多くの市民が訪れ、40回目の節目となるまつりの節目を祝い、楽しい1日を過ごしました。



## 市に煙式住宅用火災警報器を寄付

3月5日、十和田地区防火管理者協会（木村祐直会長）と十和田地区消防設備保守協会（泉武男会長）が市に煙式住宅用火災警報器60個を寄贈しました。

これは火災時に避難することが難しいひとり暮らしや高齢者のみの家庭に配られます。

小山田市長は「セーフコミュニティ（安全・安心なまち）に向けた、火災による事故予防に使わせていただきます」と感謝の言葉を述べました。

